

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

経営トップは、安全の確保に関し主体的に関与します。

役員並びに社員は

- 1 安全は全てに優先するとの意識で職務に当たります。
- 2 関係法令・社内規程をよく理解及び遵守し、厳正に職務を遂行します。
- 3 情報は漏れなく迅速かつ正確に伝えます。
- 4 常に問題意識をもって安全運行の継続的改善を行います。

2. 輸送の安全に関する重点施策

- 1 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守します。
- 2 輸送の安全に関する支出及び投資を積極的かつ効率的に行うよう努めます。
- 3 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置または予防措置を講じます。
- 4 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有します。
- 5 輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを的確に実施します。

3. 輸送の安全に関する目標及び達成状況

- 1 重大事故件数ゼロ（2018年度は0件）→ 目標達成
- 2 営業所別有責事故件数削減
 - ・勝浦自動車営業所
2017年度 5件、 2018年度 8件 前年比+3件
2019年度目標 5件
 - ・御坊営業所
2017年度 20件、 2018年度 11件 前年比-9件
2019年度目標 8件
 - ・大阪営業所
2017年度 5件、 2018年度 5件 前年比±0件
2019年度目標 3件

4. 2019年度の安全教育及び訓練

- ・安全運動の取組み
 - ①全国交通安全運動（5月・9月実施）
 - ②わかやま夏の交通安全運動（7月実施）
 - ③年末年始の輸送等に係る安全総点検（年末年始）
 - ④全国安全衛生週間（7月）

- ⑤全国火災予防運動（3月・11月）
- ⑥全国労働衛生週間（10月）
- ⑦サービス向上運動（1月）
- ・社内教育・訓練の取組み
 - ①チェーン装着教習（1月）
 - ②交通安全講習（講師：新宮警察署交通課長）（12月）
 - ③バス整備講習（講師：日野自動車株式会社）（12月・1月）
 - ④ドライブレコーダーの動画による講習（12月・1月）
 - ⑤火災消火訓練・救命救急講習（講師：勝浦消防署）（2月）
 - ⑥適性診断（NASVA ネット活用）（5月～2月）
 - ⑦安全衛生委員会（月1回）

5. 2019年度の安全に関する情報伝達

- ①事故防止委員会（年3回）
- ②事故防止小委員会（月1回）
- ③営業管理職定例会議（月1回）

6. 2019年度内部監査

- ・運行管理について、安全統括管理者・運行管理者に内部監査を実施（3月）

7. 安全に関する措置

- ・車両の1ヵ月～1.5ヵ月点検の実施（法令3ヶ月点検）
- ・携帯電話等・スマートフォン等取扱規程の制定 H30年4月
- ・BCP策定 H30年9月
- ・貸切バス事業者安全性評価認定 H30年12月
- ・貸切新型車両の代替え購入 H31年4月
- ・ドライブレコーダーの設置（乗合車両）R1年8月
- ・乗合ドライブレコーダー 2,402千円

8. 安全統括管理者

- ・常務取締役